

～「日本で海岸線から一番遠い地点」踏破者限定 特別企画～

「海」を探した写真でピンバッチを！

佐久市田口地区にあるチェックポイントで「海」を探して写真を撮影し、「佐久市歴史の里五稜郭であいの館」に提示していただいた先着 200 名の方に、「日本で海岸線から一番遠い地点ピンバッチ」をプレゼント！



- 1 佐久市臼田支所内の佐久市観光協会臼田支部において本リーフレットと「佐久市臼田ガイドマップ」を受け取ります。
- 2 ガイドマップを参考にしてカメラ、スマートフォンなどでチェックポイントの写真を撮影します。＊写真撮影時は事故が無いよう注意してください。
- 3 5つのチェックポイントのうち、3つ以上のチェックポイントで写真撮影ができたところで、龍岡城五稜郭前にある「佐久市歴史の里五稜郭であいの館」を訪れ、その写真を提示します。
- 4 であいの館で写真の確認ができたところで「日本で海岸線から一番遠い地点ピンバッチ」がプレゼントされます。＊チェックポイントの写真をフェイスブック、ツイッターなどSNSに投稿し、情報発信をお願いします。

□ チェックポイント1 「エメラルドグリーン！ 雨川ダム」



▲ 雨川ダム（案内板付近）

田口峠を水源とする雨川はこの多目的ダムから約 7km 流れ、JR 小海線を横断して千曲川に合流し、その水は日本海に注がれる。佐久地域は小海、海尻、海ノ口など海に関わる地名が多く、昔、越後の海にいた鯨の夫婦が千曲川を佐久まで上って来た伝説も残る。田口峠・雨川ダム付近は約 2 千万年前に海だったことから、貝などの化石が産出される。

□ チェックポイント2 「地下湖が見える？ 広川原洞穴群本穴」



▲ 広川原洞穴群 本穴付近

田口峠を水源とし、その水が太平洋に注がれる馬坂川を広川原集落で渡ると、禅昌寺の裏山に竜王、鏡など 11 穴と弁天など 9 池の洞穴群がある。一番大きい本穴は中で三つに分かれ、それぞれ水が溜まる地下湖となり最勝洞と呼ばれる。昔、高崎の殿様が田口の殿様に国境を決める時に「まさか早いな」と言ったことから馬坂の地名になった伝説は有名。

□ チェックポイント3 「 清水が湧き出る岩壁！ 水落観音 」



▲ 清水が湧き出る岩壁

田口地区丸山集落の水落観音は佐久三十三番観音11番札所で丸山の県道沿いに入りを示す石標があり全18丁のうち5丁目まで石杭、6丁目から終点までは石仏が建つ。境内にある岩壁から湧き出る清水は雨川から千曲川に合流し、そして日本海に注がれる。

御詠歌「昔より作りし罪も如何ばかり今この水で清めん」を唱えながら御本尊の馬頭観音を参拝する。

□ チェックポイント4 「 二匹の龍？ 新海三社神社 御魂代石 」



▲ 御魂代石 ※御魂代石のある境内の北側上段から二匹の龍？が写真撮影できます。

新海三社神社は佐久の総社で佐久地方開拓の祖神、新開(にいさく)の神、興波岐命(おきはぎのみこと)を祀り、この開(さく)が佐久の語源といわれる。境内にある御魂代石(みたましろいし)は二匹の龍？が彫られ、出雲系諏訪神の海洋民族性を表すとの説があり、また、日本で海岸線から一番遠い地点がある榊山とも深い関わりがある。この社が所在する田口の里は水底にいるかのような透明感があるといわれている。

□ チェックポイント5 「 堀に引き込まれた水はやがて日本海へ！ 」



▲ 雨川の水を引き込む星形の堀

龍岡城五稜郭は慶応3年(1867)に松平乗謨(まつだいらのりかた)、後の大給恒(おぎゅうゆずる)により築城された。函館とともに日本に二つしかない星形稜堡の洋式城郭であり、田口城跡を登り、主郭付近の展望台から五稜郭全体が見える。明治4年(1871)に建物の大部分が壊され、一部は移築されたが、現在、御台所と

石垣、堀が残り、雨川から堀に引き込まれた水はやがて日本海に注がれる。

【 問合せ 】

佐久市観光協会 臼田支部 ☎ 0267-82-3111 FAX 0267-82-3116

〒384-0301 長野県佐久市臼田 佐久市臼田支所 経済建設環境係内

佐久市歴史の里 五稜郭であいの館 ☎ 0267-82-0230

〒384-0412 長野県佐久市田口 2975 番地 1